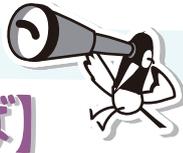




目次

- 「広げよう！日本語ことばの世界(10)「女」を表すことば^{あらわ}
- 日本語上達のために(35)
- カチニュース（お知らせ）

 「広げよう！」
日本語ことばの世界」その10
【「女」を表すことば^{あらわ}】 

●このコーナーでは毎回テーマについてさまざまなことばの表現^{ひょうげん}を紹介しています。今回は「女」を表すことば^{あらわ}について考えます。

(1)「女」を表すいろいろなことば^{あらわ}

日本語を学ぶ韓国の人たちと話していたとき、少し気になることばがありました。

「昨日明洞に行ったら、道がわからなくて困っている日本人の若い女^{わか おんな}がいたので、声をかけてみたんです。…」

私は「女」ではなく「女の人^{おんな ひと}」、または「女性^{じょせい}」と言ったほうがいいと思います。なぜでしょうか。

まずは「女」を表すことばにはどんな語彙^{ごい}があるか、類語辞典^{るいご じてん}の「女」の項目^{こうもく}を引いてみました。

「女」の他に「女の人^{おんな ひと}」「女性^{じょせい}」「女子^{じょし}」「婦人^{ふじん}」「婦女^{ふじょ}」「婦女子^{ふじょし}」「おなご」「ウーマン」「レディ」「ミス」「ミセス」「マダム」、

もっと若くなると「女の子^{わか しょうじょ}」「少女^{しょうじょ}」「乙女^{おとめ}」「ガール」「ギャル」ということばが次々^{つぎつぎ}と出てきます。最近^{さいきん}の女性誌^しには「オンナ」、さらに「メス」ということばも使われていると聞いて、動物のメス(雌)がついに人間にまで使われるようになったのかと驚くばかりです。



では、ここで問題です。次の()の中に「女」を表すことばを入れてみてください。

- ① 昨日山林で()の遺体が発見された。数日後、25歳の()が容疑者として逮捕された。
- ② ここ数年、働く()の増加に伴い、()の購買力が高まっている。
- ③ 5歳の()が迷子になっています。
- ④ ()更衣室はどこにありますか。
- ⑤ ()服売り場は4階にあります。

答え ①女性、女 ②女性、女性 ③女の子 ④女子 ⑤婦人

上記①の問題のように、新聞やニュースなどでは、加害者は「男」、被害者は「男性」「女性」、というように使い分けをしているようです。類語辞典によれば、「女」は「全くなんという女なんだ」というように、女性を軽んじた使い方がされたり、時には、上品な感じを与えない場合があるとのことなので注意が必要です。「明洞で若い女がいた」の「女」の言い方が気になったのもそのような理由からだと思えます。犯罪者でもなく、特にみんなから嫌われるような嫌な人でもない、具体的にある個人を指して話すときには「女」ではなく「女性」または「女の女」がいいと思えます。

「男」の場合も同じで、「きのう彼女が連れてきた男は…」と言うと彼女の浮気相手？と誤解されないとも限りませんが、「きのう彼女が連れてきた男性(男の人)は学校の先輩です」と言しましょう。

ただ「女」「男」がいつもネガティブな意味をもつ訳ではありません。男女の性別を意味し対になる言葉として「女湯」⇔「男湯」、「女物」⇔「男物」、「女手」⇔「男手」、「(女手一つで5人の子供を育てた)」などがあります。

「女」より改まった言い方が「女性」です。辞書には「人の性別のうち、子供を産む能力をもつ方、一般には成人した人

をさす」と説明されています。「あんな小さかったのに美しい女性になっていて驚いた」と言えば、「大人の女性に成長した」という意味になるわけですが、これが「美しい女になって」と言うとうどうでしょうか。たとえば男性がその女性を特別な恋愛対象として見ているとか、少々俗っぽい、意味深な印象を与えてしまいかねません。

「女子」は子供から大人までの女性を指します。何歳までが女子と言えるかについては、頑張っても20代までであるとか、とても女子とは言えない人の中にもあえて「女子」と表明する人もいたり議論は尽きません。この私もつとに「女子」などと恥ずかしくてとても口にできない年齢ではありますが、先日、同年代の韓国人の友人とごはんを一緒に食べたときの事です。その友人が、「主人も来たがっていたけど今日は『女子会』だからと言って断ったの」とユーモアたっぷりに話す流暢な日本語を聞いて感心してしまいました。

また、「女子」は女性用の意味で使われています。(「女子更衣室」、「女子トイレ」、「女子寮」など)

「婦人」は女性より多少古めかしく、より改まった語です。(「婦人の地位向上」、「家庭婦人」、「婦人団体」など)衣類を男女で区別する場合は、婦人服 / 紳士服あるいはレディース / メンズと言います。(レディース下着、メンズウェアなど)



(2) 〇〇女、〇〇女子、〇〇ガール

最近ブームになりマスコミを大いに賑わしている流行語に「女」、「女子」、「ガール」が後ろにつくことばがあります。

- ・歴女(歴史が好きな女性)
- ・リケ女(理系の女性)
- ・ドボ女(土木関係の仕事をする女性)
- ・野球女子(プロ野球ファンの女性)
- ・肉食系女子(恋愛に積極的な女性)
- ※草食系男子は恋愛に消極的な男性
- ・カメラ女子(出かけるときにはいつもカメラを持っていて、被写体を見つけるとすぐにカメラに手をやりシャッターを切る女性)
- ・山ガール/釣りガール(おしゃれなファッションで登山や釣りを楽しむ女性)
- ・囲碁ガール(囲碁を楽しむ女性)

これはほんの一部ですが、これらのことばから今の日本の若い女性たちの姿が何となく想像できるのではないかと思います。

たとえば野球女子。プロ野球ファンといえば、生ビール片手に相手チームに野次をとばすおじさんたちをイメージしてしまうのですが、その場所に今は若い女性が大勢つめかけてお気に入りのチームに黄色い声援をあげているとか。また、これまではヘルメットをかぶり工事現場で働く土木系の仕事は男の職場であったはずなのですが、今はそこに若い女性の姿が見られるようになり、男性並みにばりばり仕事をしているそうです。登山にしても、囲碁にしても、どちらかといえば男性の多かった世界にどんどん女性が登場してきているのが現在の日本の姿のようです。「大和撫子」、「良妻賢母」などということばは少し遠のいてしまった感じがします。

「ウーマン」という外来語も「キャリアウーマン」、「ウーマ

ンパワー」などのことばがありますが、最近流行したことばに「ハンサムウーマン」があります。自立した勇気ある男性にも劣らない仕事をするかっこいい女性とでも言ったらいいでしょうか。「女性が輝く社会の実現」が掲げられている今の日本の社会、女性の活躍を大いに期待したいと思います。もちろん、「負けるな！日本男子！」

今回、「男」を表すことばについてはあまり触れることができませんでしたが、「〇〇男子」なることばもいろいろあります。辞典などで意味を調べてみると何か面白いことが発見できるかもしれません。

【参考資料】

『例解新国語辞典』(三省堂)

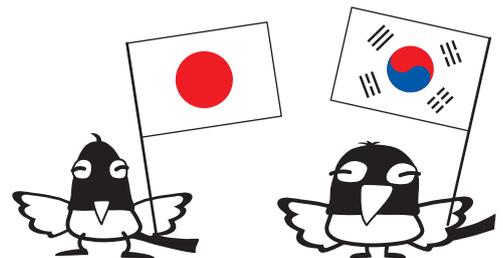
『類語例解辞典』(小学館)

【参考サイト】

「若者言葉辞典」

<http://boresound.blog133.fc2.com/archives.html>

ソウル日本文化センター 日本語教育アドバイザー 鎌田 牧子



日本語上達のために (35)

スマホを使って
日本語をスマートに学ぼう



まち 街を歩いていても、コーヒーショップやレストランでも、スマートフォンを使っている人がとてもたくさんいます。このカチの声を読んでいる読者の中にも、もしかしたら、この記事をスマートフォンで読んでいる方がいるかもしれません。日本ではスマートフォンを「スマホ」と省略して言いますので、こでも「スマホ」と呼ぶことにします。

さて、このスマホは日本語を勉強するためにとても役立つ便利な道具だということをご存知でしょうか。今日はスマホを使って日本語をスマートに学ぶ方法を簡単にご紹介しましょう。

1. スマートに辞書検索

ついこの間まで、日本語を勉強していてわからない言葉が出てきたら、紙の辞書や電子辞書で検索していたのではないのでしょうか。紙の辞書は重いですし、持ち運ぶにはとても不便でした。それに電子辞書は、最新の語いが入っていないことが多いです。でも、スマホを使えば語いをスマートに検索することができます。スマホはインターネットにつながっているのです、いつでもどこでも簡単に語いの意味を調べることができます。

例えば「スマートフォン」を検索してみてください。そうすると、どういう意味が出てくるかというと「音声通話以外に、インターネット接続、デジタルカメラによる撮影、動画や音楽の再生、ゲーム、スケジュール管理などができる高機能携帯電話」と出てくると思います。また、韓国語の辞書で検索すると「스마트폰 음성 통화 이외에 인터넷 접속, 메모 기능, 스케줄 관리 등 PDA와 같은 기능을 갖는 다기능형 휴대 전화」と簡単に意味を調べることができます。

ほか 他にもネットにつながっているのです、画像なども同時に見たり調べたりすることができ、紙の辞書や電子辞書よりも詳しくそして分かりやすく調べることができます。

2. スマートに日本語学習

みなさんは、日本語を勉強しようと思うとどこへ行きますか。本屋に行く人が一番多いのではないのでしょうか。中には、国際交流基金ソウル日本文化センターへ行って、日本語講座について話を聞きに行く人もいるかもしれません。ここでは、本屋に行く人を対象にお話を進めていこうと思います。本屋に並んでいる日本語の教材は、カラフルで色々な種類があり、厚さも薄いものから分厚いものまで様々です。普段からかばんの中には、仕事の道具や化粧品などで荷物がたくさんあり、教材を入れて歩く余裕がないのでは？この悩みを解決してくれるのが、スマホなのです。スマホには、アプリというソフトをインストールすることができます。iPhoneユーザーの方でしたら「APPストア」、Androidユーザーの方でしたら「Playストア」という、アプリを購入手に入るアプリが入っていると思います。そこで、例えば「日本語能力試験」または「JLPT」と検索してみてください。するとたくさんの日本語能力試験対策に関するアプリが出てくると思います。日本語能力試験対策の本は分厚くとても重いです。でも、このアプリを使うと重い対策本から開放されます。それにいつでもどこでも時間や場所を気にせず、バスや地下鉄の中でも人に迷惑をかけず、スマートに勉強することができます。そして、何回も問題をくり返し練習することもできます。

アプリには、日本語能力試験だけでなく、ひらがなやカタカナなどの書き順を学ぶアプリ、漢字学習アプリ、擬音語や擬態語などのオノマトペを学ぶアプリなど、数多くありますので調べてみてください。



今日は、スマホを使って辞書検索と日本語を学ぶ方法を簡単にご紹介しました。普段、カカオトークやFacebookなどのSNS、ゲームやネットサーフィン程度でしか使っていなかった方も、これを機会に日本語アプリを色々使ってみてください。ただし、最初から有料版を買うのではなく、無料版で試しに使ってみて良かったら有料版を購入してください。そして、必ず注意して欲しいのは絶対に歩きながらスマホで勉強しないようにしてください。勉強するときは、どこかに座って落ち着いてするようにしましょう。みなさんがスマホでスマートに日本語が上手になるよう応援しています。



弘益大学校 寺田庸平

カチニュース (お知らせ)

国際交流基金ソウル日本文化センターでは、校外学習、課外活動での日本文化紹介や日本語授業などを随時受け入れています。今月中中学生や大学生のみなさんがソウル日本文化センターを訪問しました。また、日本語教育アドバイザーが各地の学校を訪ね、授業や国際交流のお手伝いなどを行っています。その一部を写真とともにご紹介いたします。（*掲載許可をいただいた学校を紹介しています）

センター来訪

8月29日 シンチョン中学、センター来訪(日本文化紹介・体験)
中学生のみなさんが、茶道を体験しました。



お茶を点てる先生を真剣な面持ちで・・・



初めてのお茶の味・作法にドキドキ！